



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月3日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員(氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	37,143	△3.6	2,143	△25.7	2,219	△24.6	1,351	△25.2
2025年3月期第3四半期	38,516	1.4	2,883	10.3	2,945	10.0	1,806	6.3
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期	1,314百万円(△26.7%)		2025年3月期第3四半期		1,793百万円(4.7%)			
	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益					
	円 錢		円 錢					
2026年3月期第3四半期	46.53		—					
2025年3月期第3四半期	62.17		—					

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	41,964		29,984		71.5	
2025年3月期	40,313		29,541		73.3	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 29,984百万円 2025年3月期 29,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢
2026年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
通期	50,649	△3.1	2,906	△28.1	2,973	△28.0	1,843	△27.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	29,859,900株	2025年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	803,814株	2025年3月期	803,764株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	29,056,093株	2025年3月期 3Q	29,056,141株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の政策動向や為替変動、中東やウクライナなどの地政学リスクの長期化、海外経済の減速懸念等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

流通業界におきましては、インバウンド需要は高額品を中心にやや陰りが見えてきたものの、総じて堅調に推移しましたが、内需においては、原材料価格やエネルギー価格の高騰に伴う物価上昇が賃金の伸びを上回っており、消費者の生活防衛意識はますます高まり、消費の抑制傾向が見られました。さらに、人手不足、人件費の上昇もあり厳しい経営環境となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は37,143百万円(前年同期比3.6%減)となり、売上高の減少に伴い、営業利益は2,143百万円(前年同期比25.7%減)、経常利益は2,219百万円(前年同期比24.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,351百万円(前年同期比25.2%減)とそれぞれ減少しました。

なお、当社グループの報告セグメントは、鞄・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

〈小売事業等〉

小売事業につきましては、13店舗の新規出店を行なうとともに、14店舗の退店を行ない、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は572店舗となりました。また、8月には韓国等の海外向け卸売販売を開始しました。

売上につきましては、インバウンド需要は底堅く推移したものの、国内需要は若干弱含みの状況が続き、既存店売上高前期比が1.7%減となりました。加えて、当第3四半期連結会計期間末の店舗数が前年同期末比で12店舗減少したこともあり、当事業部門の売上高は34,214百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

品種別の売上では、プライベートブランド(PB)及びナショナルプライベートブランド(NPB)が、店舗での取組み強化やキャラクターコラボ商品等の拡充により売上が伸長し、前年同期比3.1%増となりました。雑貨は、アクセサリーが引き続き低調に推移した一方、キャラクター雑貨等が非常に好調であったことから、前年同期比20.7%増となりました。ハンドバッグは、皮革製品需要の減少とPBへの移行の影響により販売点数が大幅に減少し、前年同期比20.8%減となりました。カジュアルバッグ及びトラベルバッグについても、PB、NPBにおける同種商品の取扱いの増加の影響を受け、それぞれ前年同期比9.3%減、8.2%減となりました。インポートバッグは、円安による価格高騰に伴い取扱いが大幅に縮小し、前年同期比17.8%減となりました。メンズバッグ及び財布は、値上げの影響により単価は上昇したものの販売点数が大きく減少したことから、それぞれ前年同期比5.2%減、6.1%減となりました。

売上総利益率は、粗利益率の高いPB及びNPBの売上伸長したものの、粗利益率の低いキャラクター雑貨の売上が大幅に増加したことに加え、PBを中心とした販売促進目的の割引セールを積極的に実施した影響により、前年同期比0.1ポイント低下して50.2%となりました。販売費及び一般管理費率は、売上高の低下に伴い、前年同期比1.3ポイント増加して44.9%となりました。

〈製造・卸売事業〉

製造・卸売事業においては、主力商品であるキャリーケースのうち、キャラクターコラボ商品が堅調に推移した一方で、高額ブランドのキャリーケースは値上げの影響を受け、売上が大幅に減少しました。

この結果、当事業部門の売上高は3,464百万円(前年同期比7.8%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,650百万円増加し、41,964百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,193百万円減少、繰延税金資産が318百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が318百万円増加、商品及び製品が1,371百万円増加、有形固定資産が1,566百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,208百万円増加し、11,980百万円となりました。これは主に、未払法人税等が485百万円減少、賞与引当金が243百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が1,330百万円増加、長期借入金(1年内返済予定を含む)が300百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて442百万円増加し、29,984百万円となりました。これは主に、剰余金の配当871百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純利益1,351百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて1.8ポイント減の71.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2025年11月5日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,775,345	3,581,369
受取手形及び売掛金	4,224,725	4,543,097
商品及び製品	12,484,942	13,856,577
原材料及び貯蔵品	26,141	24,981
その他	310,050	394,715
流動資産合計	22,821,204	22,400,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,680,253	3,215,531
土地	1,570,381	2,533,302
リース資産（純額）	340,566	360,215
建設仮勘定	863,847	898,486
その他（純額）	172,843	187,112
有形固定資産合計	5,627,892	7,194,648
無形固定資産		
投資その他の資産	147,274	164,305
投資有価証券	4,376,931	5,138,838
退職給付に係る資産	55,057	37,270
繰延税金資産	1,193,683	874,728
敷金及び保証金	5,615,359	5,636,112
その他	482,721	523,926
貸倒引当金	△6,453	△6,453
投資その他の資産合計	11,717,299	12,204,421
固定資産合計	17,492,466	19,563,375
資産合計	40,313,671	41,964,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,272,266	4,602,623
1年内返済予定の長期借入金	200,000	600,000
リース債務	149,631	141,631
未払法人税等	562,754	77,269
賞与引当金	415,236	171,317
役員賞与引当金	49,100	41,700
株主優待引当金	39,300	—
その他	1,828,720	2,182,084
流動負債合計	6,517,008	7,816,625
固定負債		
長期借入金	800,000	700,000
リース債務	250,055	266,563
役員退職慰労引当金	174,448	173,826
退職給付に係る負債	1,376,529	1,375,501
繰延税金負債	14,985	16,663
資産除去債務	1,333,653	1,315,416
その他	305,204	315,460
固定負債合計	4,254,878	4,163,432
負債合計	10,771,886	11,980,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	22,405,561	22,885,833
自己株式	△483,447	△483,488
株主資本合計	29,478,111	29,958,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,274	△57,599
退職給付に係る調整累計額	84,947	83,316
その他の包括利益累計額合計	63,672	25,716
純資産合計	29,541,784	29,984,059
負債純資産合計	40,313,671	41,964,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	38,516,366	37,143,056
売上原価	19,312,219	18,633,761
売上総利益	19,204,147	18,509,295
販売費及び一般管理費	16,320,221	16,365,931
営業利益	2,883,925	2,143,363
営業外収益		
受取利息	61,871	68,776
受取配当金	2,134	4,227
受取手数料	4,310	4,080
補助金収入	1,302	1,697
その他	20,131	23,416
営業外収益合計	89,749	102,198
営業外費用		
支払利息	17,348	21,969
貸倒引当金繰入額	6,453	—
その他	4,528	4,250
営業外費用合計	28,330	26,220
経常利益	2,945,345	2,219,341
特別損失		
固定資産除却損	15,184	31,017
店舗閉鎖損失	1,286	—
減損損失	15,163	11,990
助成金返還額	73,196	—
特別損失合計	104,831	43,007
税金等調整前四半期純利益	2,840,513	2,176,333
法人税、住民税及び事業税	617,515	486,224
法人税等調整額	416,560	338,151
法人税等合計	1,034,076	824,376
四半期純利益	1,806,437	1,351,956
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,806,437	1,351,956

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,806,437	1,351,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,144	△36,325
退職給付に係る調整額	2,889	△1,631
その他の包括利益合計	△13,255	△37,956
四半期包括利益	1,793,182	1,314,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,793,182	1,314,000
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、鞄・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	442,705千円	427,299千円
のれんの償却額	27,142千円	24,675千円